

東京都下水道局環境・エネルギー方針

基本理念

東京都下水道局は良好な水環境を次世代へ引き継いでいくため、日々の事業活動を通して自然と調和した生活環境をお客さまである都民の皆さまとともに築いていきます。また、環境とエネルギーの両立を図るため、地球温暖化対策やエネルギーの有効活用などに取り組み、環境負荷の少ない都市の実現と社会の持続的な発展に貢献します。

基本方針

1 良好な水環境の確保

さまざまな条件のもとで安定した汚水処理などに努め、快適な生活環境を確保するとともに、きれいにした水を川や海に放流することにより、公共用水域の水質保全に取り組みます。

2 地球温暖化対策への取組

「アースプラン 2017」に基づき、事業活動から発生する温室効果ガス排出量を削減することで、地球温暖化対策に取り組みます。

3 再生可能エネルギー活用の拡大と省エネルギーの更なる推進

「スマートプラン 2014」に基づき、再生可能エネルギー活用の拡大や省エネルギーの更なる推進、エネルギー管理の最適化を図ることで、エネルギー使用量の削減に取り組みます。

4 環境コミュニケーションの充実

職員の環境意識の高揚を図るとともに、環境・エネルギーへの取組について効果的な広報を行うことにより、お客さまである都民の皆さまとのコミュニケーションを活発化し、お客さまの環境意識の醸成にも貢献します。

5 継続的な改善

基本理念を実現するために、東京都下水道局独自の環境・エネルギーマネジメントシステムを運用し、より効率的で効果的となるよう継続的に改善します。

2017年8月1日

東京都下水道局長

渡辺志津男